

第2次田川市教育大綱を策定

本年2月に、本市の教育施策の基本的方針となる「第2次田川市教育大綱」を策定しました。
市長と教育委員会の連携を一層強化し、教育施策の推進に取り組みます。

基本目標

「全ての市民が誇れる教育と文化のまち田川の創造」を目指します。

学校教育

- ①「確かな学力」「豊かな心」「郷土愛」「志向性」を育む学校教育を推進します。
- ②SDGsの理念の下、「魅力ある学校づくり」に向けて、安全に安心して学べる教育環境づくりを推進します。
- ③学校・家庭・地域・行政が一体となり、子どもの「学び」「育ち」を支援する体制づくりを推進します。
- ④「魅力ある学校づくり」における特色ある教育を通して、「田川ならではの教育」をさらに発展させます。

社会教育

- ①誰でもいつでもどこでも学べる生涯学習環境をつくりまします。
- ②社会全体で子どもを守り、子どもの良さや個性を伸ばす地域環境をつくりまします。
- ③自分の人権を守り、他者の人権を尊重する地域社会をつくりまします。
- ④体力・技術・興味・目的に応じて、いつでもどこでもスポーツができる環境づくりに努めます。
- ⑤心豊かで質の高い生活を送るため、市民による芸術文化活動を支援します。
- ⑥国際交流・多文化共生を推進します。
- ⑦田川の歴史を受け継ぐ文化遺産を保護・活用・発信する取組を強化します。

◆問い合わせ
教育総務課 (☎ 85-7165)



マスクを着けると、
熱中症になるリスクが高まります。
屋外で、人との間隔が
2m以上 離れているときは、
マスクをはずしましょう。

熱中症予防×新型コロナウイルス感染防止

マスクを着けると、皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気付かないうちに脱水状態になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。屋外で人と2m以上（十分な距離）離れているときは、マスクをはずして熱中症を防ぎましょう。また、暑さを避け、水分を補給するなどの「熱中症予防」と、マスク着用・換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



- マスクを着けているときは激しい運動を避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分や塩分を補給しましょう。
- 涼しい服装・日傘・帽子などで暑さ対策をしましょう。
- エアコン使用中も、こまめに換気をしましょう。
- 日頃から適度に運動するなど、暑さに備えた体づくりに取り組みましょう。